

キャンパスライフ詰まっています!!
大教生の声を届けるフリーペーパー



大阪教育大学
OSAKA KYOIKU UNIVERSITY

DAIKYO PRESS

vol.24

DAIKYO PRESS vol.24
2026年3月発行
大阪教育大学 学生広報



【第7回】国語教育学会2025
夏季大会に潜入してみたQ&A



大教大を
もっと
知ってほしい!

【Contents】

- DKP Presents note
- オモロー授業発表会で活躍している先生に教職の魅力聞いてみた!
- 先輩から新入生に告ぐ! 図書館活用のすゝめ



DKP Presents note

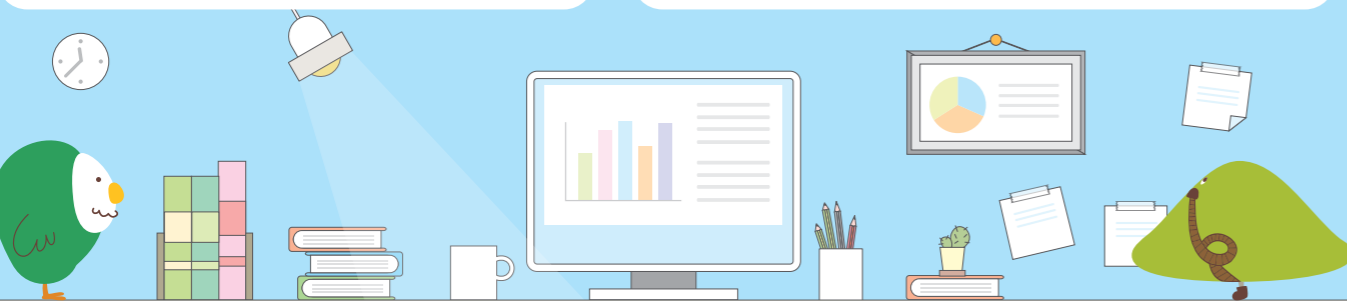
DKPのメンバーの有志が集まり、2025年度から始まったプロジェクト「note」。その新たな試みと魅力を紹介します！

Q そもそもnoteって？

A 誰でも無料で記事・文章・小説を作成&閲覧できるメディアプラットフォーム。簡単に言えば一昔前に流行ったブログのようなものです。

Q 何をしているの？

A DKPメンバーの有志が週交代で記事を書いています！大教大にフォーカスしたものから、まったく関係ないもの、学会のことなどさまざま！フリースタイルで自由度の高い記事が充実しています♪



note作成 3分クッキング

「そもそもどうやって記事を作っているの?」という疑問が聞こえてくるような気がします。このコーナーでは記事が実際にどのように作られているのかをご紹介します♪

Step 1 執筆順番決め

誰がどの順番で書いていくかを予定調整機能で決めていきます。この方法で順番を決めることにより個々人が多忙な時期の執筆を避けることができ、滞りない更新を実現しています♪画期的だ☆



Step 2 記事内容決め

記事内容は多種多様。その週にあったこと、学校行事の宣伝、学校や教育に関係ない趣味の話などさまざま！個人で決めたりメンバーに相談してネタを貰ったりするので、スムーズにいか難航するかは運次第…



Step 3 執筆

とうとう執筆開始!スキマ時間を使う人、まとめて時間をとる人など、メンバーは個人のペースで黙々と記事を書いています。集中して一気に書くタイプもいれば、一週間練りに練って、推敲に推敲を重ねるメンバーもいるとか…記事だけでなく執筆スタイルにも個性が光ります☆



Step 4 投稿

記事が書ければ投稿します♪ハッシュタグを付けたり、好きな画像をヘッダーにしたりと最後まで凝ることができます♪投稿ができればDKPメンバーに報告、次の週の執筆者に連絡をしてお疲れ様でした！



DAIKYO PRESS note記事 いいね♡ランキング

本稿時点で第15回まで更新しているnote記事、その中から「いいね」が多かった記事をランキング形式にしてトップ3まで公開!一体どんな記事が見られているのでしょうか?



第1位 【第7回】国語教育学会2025夏季大会に潜入してみた🔍✨



メンバーの一人が参加した「第61回大阪教育大学国語教育学会夏季大会」に関するレポートが圧倒的人気!大教大らしさが光る、DKPのnote班が誇るクオリティの高い記事です♪



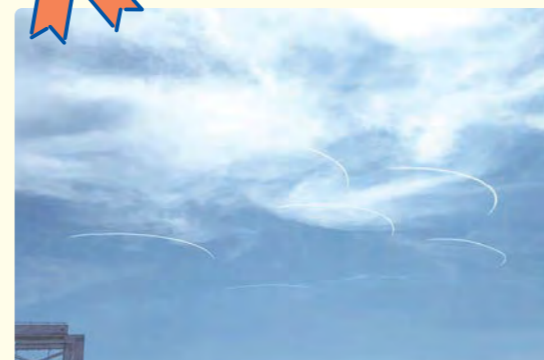
第2位 【第8回】DKPメンバー(とゲスト)と振り返る2025年前期



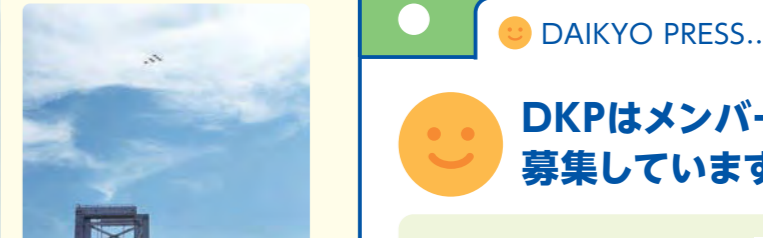
夏休みが終わる頃にかかれたこの記事、メンバーとゲストで振り返った緩い記事が読者の心に刺さったか?「ゲスト」が誰かは実際に記事を読んでその目で確かめましょう!



第3位 【第5回】ブルーインパルスを見に大阪港へ



大阪・関西万博開幕中に書かれたこの記事。時事ネタというポイントを押さえた記事が堂々3位にランクイン!綺麗な写真も人気の秘訣でしょうか?



DKPはメンバーを募集しています♪

興味がある方はQRコードからまずはnoteにアクセスしてみてください♪

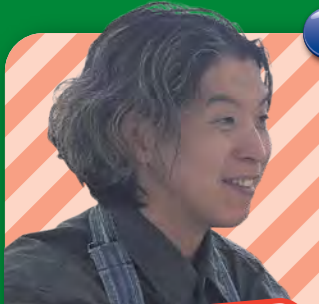


オモロイ授業発表会で

活躍している先生に

教職の魅力

聞いてみた!



大人も子どもも
楽しい学校をめざす

明石市立沢池小学校
チーム沢池
渡部公貴 先生

明石市の公立教員として18年間勤務し、うち4年は図工専科。学校のオリジナルキャラクターづくりや職員室のDIYなど楽しい学校生活に取り組み中。オモロイでもその取り組みについて講演。

Q. 図工の時はどのように声掛けをしていますか?

実は図工では声掛けをしません。もちろん「やりたいけれどできない」ときは道具の紹介などはしますが、子どもたちにはやりたいことを自由にやってほしいし、自分で考えたものを作ってほしいです。どんな仕事でも考えたものを形にする点は共通していると思うので、図工を通してクリエイティブ力を身につけてくれるとうれしいなと思います。

Q. 学生に一言!

「完璧はめざさなくていいです!」
自分の特技を生かして、好きなことをとことんやってみてください。



子どもに
委ねる学びを!

枚方市立春日小学校
主幹教諭
矢島義嗣 先生

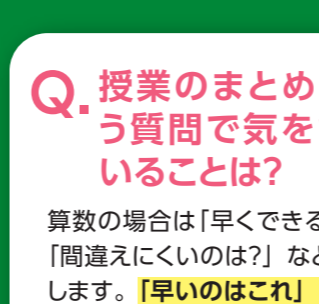
枚方市の小学校教員を勤めて23年目。教育委員会や指導主事、校長などを経て現在は主幹教諭。子どもの主体性を大切にしており、オモロイでは「子どもに委ねる学び」の実践について講演。

Q. 今までの教師生活の中で印象に残っている場面はありますか?

叱っても行動が変わらなかった子どもが輝いた瞬間が印象的です。教室を飛び出す子どもがいたので、居場所づくりのためにフリースペースを作りました。するとそこに行くようになり、褒める機会が増えました。子どもにも先生にも選択肢があることで得意・不得意を補うことができ、関係を築きやすくなると思います。

Q. 学生に一言!

「心配しなくても絶対できます!」
教師は1人で行う仕事ではないので、気負わずに。できないことは周りに頼ってください!



問いを抱かせることが
大切!

大阪教育大学 特任講師
木村憲太郎 先生

大阪府内の小学校に17年勤め、現在は大学教員4年目。授業づくりや教師教育に関する研究を行っており、オモロイでは「問いを抱く必要性」について講演。

Q. 授業のまとめに向かう質問で気をつけていることは?

算数の場合は「早くできるのどれ?」「間違えにくいのは?」などと質問をします。「早いのはこれ」「正確なのはこれ」とまとめていくと、「早く正確」なものがわかりやすくなります。

Q. 学生に一言!

「教職は年に数回うれし涙を流すことがある」
私は小学校教員時代、運動会や音楽会で泣くことがありました。ネガティブな側面だけでなく、そういう場面もニュースで取り上げてほしいです。うれし涙を流す瞬間があれば、先生でよかったなと思えるはずですよ。



めざせ
幸せな学校づくり

大阪市立八阪中学校 教頭
谷川雄一 先生

大阪市立中学校で保健体育科教員3年、首席4年、教頭4年の11年間在籍。PBSを活用し、日本一幸せな学校づくりに取り組み中。オモロイでもその取り組みについて講演。

Q. 教職のいいところは?

大好きな子どもたちやその家族の幸せを応援できる、一緒に夢見られる、苦しんでいるときも傍で支えられる存在になれる、それが仕事として成り立っているのが本当に素敵だと思います。

Q. 学生に一言!

「一番大切なのはあなたが幸せになること」
あなたが幸せになるために、子どもと一緒に学校で過ごすことを選択した気持ちをずっともってほしいです。そんな先生に囲まれている子どもは「早く大人になりたい」と思うようになって、幸せに生きていくことができると思います。



たのしい授業を!!

大阪教育大学 特任准教授
四辻伸吾 先生

大阪府の公立小学校教員として14年勤務後、大教大附属平野小学校にて8年勤務。現在は大学教員6年目で、専門は学校心理学。オモロイでは「仮説実験授業」について講演。

Q. 教師になりたい気持ちを高めるためには、どのように時間を使えばいいですか?

いじめ、虐待、発達障害など、困っている子どもがたくさんいることを知ること、何かしなければと思えます。面白そう、くらしい気持ちでセミナーなどに参加して、見聞きしたものを吸収することが大事だと感じています。

Q. 学生に一言!

「使命感が必要」
重要なのは、教師として何がしたいかということ。子どもが好きとかやりがいを感じるといった表層的な気持ちだけではなく、未来を作る子どもを育てるという強い使命感をもってほしいです。



日本一、
聞き上手な先生

四條畷市教育委員会
金子摂 先生

四條畷市立小学校で12年、教育委員会で9年勤務。「聞き上手な先生」として、算数・支援・人権教育を柱に活動中。オモロイでは「子どもの成長につながる声かけ」について講演。

Q. 教師としての芯がブレないようにするためにはどうすればいいですか?

「なぜ先生になりたい?」という問いに明確に答えられるようになりましょう。抽象的なものではなく、具体的に経験やエピソードを整理したり、内容を深掘りしたりしてみてください。

Q. 学生に一言!

「楽しい学校を一緒に作ろう」
そもそも社会に出ること自体を怖いと思う人が増えているように感じます。しかし、教育現場のようにチームや同僚性を重視している職場はなかなかないです。仲間がたくさんいるので大丈夫です。

オモロイ授業発表会とは

教職員、教員志望の学生、地域の方など様々な立場の人が集まり、教育をより良くするためにはどうすれば良いかを対話を通して考える取り組みのこと。教育現場で活躍されている先生方にそれぞれの取り組みを語っていただき、講演後には参加者が横のつながりを築けるよう、グループごとの対話も行います! 私たちDAIKYOPRESSは、2025年11月29日 天王寺キャンパスのみらい教育セミナーで開催された「第3回オモロイ授業発表会」に参加してきました! 本記事では、イベント後に先生方からお聞きした教職の魅力、そして教員をめざす学生へのメッセージをお届けします!

みんなも
参加して、
対話しよう!



大阪教育大学 ×
オモロイ授業発表会

図書館

先輩から新入生に告ぐ！
活用の
すゝめ

柏原本館編



まなびのひろば

ここは学習のために人が集まり、学びを共有するための施設。申し込み不要で会話をしながら学習ができます！また、備えつけのプロジェクトが利用できるため、**模擬授業やプレゼンテーションの練習**を行うこともできます。

ぜひ空きコマにこの施設を有効活用してみてください！ ※館内は食事禁止です



書庫

本学附属図書館本館には約87万冊の本が所蔵されています(令和6年度末)。1、2階だけでなく、実は地下にも書庫が広がっています。多岐にわたる蔵書は**レポート作成に役立つこと間違いなし!**

足を運んでみると新たな発見が広がっているかも？ ※入館には学生証が必要です

困ったときは…

初めて利用する大学の図書館では、資料を探すのに行き詰まるときもあるかもしれません。

そんなときは**図書館職員の方や、図書館サポートスタッフの院生に頼ってみてください**。図書館の利用方法や資料の検索方法について教えてくれます！特に**図書館サポートスタッフはレポート作成についての講習を年に数回行っています**。

さらに、**図書館では新入生向けの図書館ツアーや資料の探し方を説明するガイダンスを行っています**ので、ぜひご参加ください。

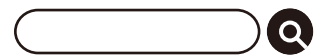
蔵書検索

「蔵書検索」はキーワードを入力するだけで検索でき、**初心者の方にも使いやすいのが特徴!**

大教大図書館のHPから蔵書検索ページに進むことができます。このページをスマートフォンのホーム画面やPCのデスクトップに追加しておく、**探し物や課題が捗りますよ!**



◀図書館HP
蔵書検索



サービス



新スタッフ 大・大募集中! 一大教大の「おもしろい」を見つけようー
DAIKYO PRESSは大阪教育大学公認の学生広報団体です。

入部希望の方は…
DAIKYO PRESSの
SNSまで⇒

X
(旧Twitter)



Instagram



もしくは、
大学広報室まで⇒
大学Webページ
[DAIKYO PRESSについて]

